

平成30年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	06 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～					
	施策	24 観光 一誰でもいつでも観光を楽しめる環境づくりを進めますー					
重点プロジェクト		美しくにぎわいのあるまちプロジェクト					
主管課	市民活動推進部 産業振興課	評価責任者			浦谷 健二		
		評価日			令和元年5月27日		
関連課	資産管理課、協働推進課、社会教育課						
目標	祭りやイベントの開催、ふじみ野市らしい商品の開発やふじみ野市PR大使『ふじみん』の活用などを通して、「訪れたいまちふじみ野」の実現に向けた取組を進めます。						
施策目標の実現に向けた取組	<p>(1) 地域資源の活用による地域の活性化</p> <p>○「上福岡七夕まつり」をはじめ、『「福」バル』などのイベントや「ふじみ野ブランド産品」を市内外へ情報発信し、ふじみ野市のイメージアップを図ります。</p> <p>○ふじみ野市PR大使『ふじみん』を活用し、各種イベントへの参加や啓発グッズなどの利用により、市のPR活動を積極的に進めます。</p> <p>○有形文化財などの観光資源を活用し、ロケーションサービス、インターネット、SNS等を通して周知活動を行い、観光客の誘致を進めます。</p>						

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策目標	指標1	指標名	「上福岡七夕まつり」、「おおい祭り」の来場者数					
		説明	市のPRや賑わいを創出し、市の知名度の向上を図るために指標としたイベントに対し、猛暑にも関わらず、概ね推計で「上福岡七夕まつり」168,000人、「おおい祭り」70,000人の方の来場があった。					
		単位	人					
	成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	242,000	244,000	246,000	248,000	250,000	252,000
		実績値	238,000					
	指標2	指標名	『「福」バル』のチケット販売数					
		説明	例年通り前売り券1,000セットについては、産業まつり等で販売し即日完売したが、当日券については割引がないため、見込んだほどの実績が得られない状況である。					
		単位	セット					
	活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	1,450	1,500	1,550	1,700	1,750	1,800
		実績値	1,259					
	指標3	指標名	ふじみん出場回数					
		説明	市のPR活動のため、市内外のイベント等に担当課自らが参加した実績21回と合わせて、目標を大いに上回る実績となった。					
		単位	回					
活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値	42	43	45	47	48	50	
	実績値	64						
指標4	指標名							
	説明							
	単位							
活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							
指標5	指標名							
	説明							
	単位							
活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							

3. 施策への投入コスト

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支出	事務事業費	15,589	15,706				
	人件費	8,096	8,096				
収入	特定財源	0	0				
	一般財源	23,685	23,802				

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する取組です。

		実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	市のPR活動	「ふじみん」とともに、市内外の各種イベントに参加し、市のPR及び賑わい創出に努めた。	新たなふじみんグッズとして、ぬいぐるみ(小)、タオル(大)・(小)を作製し、既存のグッズや「ブランド産品」とともに参加したイベントで販売し、市の知名度の向上に寄与した。	観光事業(一部)
取組②				
取組③				
取組④				
取組⑤				

5. 評価

評価	
指標の達成状況	名所や旧跡、自然遺産など観光資源が乏しい本市においては、七夕まつり等イベントの充実は欠かせないものであり、また、シティプロモーションの観点からも「ふじみん」や「ブランド産品」によるPR活動は必須である。このような実情の中で、実績としては充分とは言えない状況もあるが、ある一定の成果は得られているものと評価している。
おおむね順調	
行政資源の活用	
適切	
取組の有効性	
有効	
施策の成果	
効果が得られている	

平成30年度事務事業評価シート

1. 事務事業の概要

事務事業名	観光事業		前年度の方向性
			継続
重点プロジェクト	美しくにぎわいのあるまちプロジェクト		
施策体系	分野	06 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～	
	施策	24 観光 ー誰でもいつでも観光を楽しめる環境づくりを進めますー	
予算費目	一般会計 07商工費 01商工費 03観光費		
所管部課	市民活動推進部 産業振興課	評価責任者	本橋直人
事務事業期間	平成3～	評価日	平成31年4月4日
個別計画 根拠法令・条例等	ふじみ野市観光協会補助金交付要綱		
事務事業の内容	事務事業の目的	観光事業及び産業経済の振興並びに郷土文化の向上を図るとともに、観光資源等を活用し市内外にふじみ野市をPRする。地域産業の振興と地域経済の活性化への寄与を目的とする。	
	事務事業の経緯	平成3年観光協会設立時から事務局を産業振興課に設置。平成22年度、ロケーションサービスが秘書広報課より移管。同年、「ふじみ野市PR大使ふじみん」を公募により作製。ふじみんグッズの作製・販売を行う。27年度に開設したホームページでの広報活動を進めるとともに、市内外のイベントへの出店を行った。	
	事務事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕まつりの開催 ・桜まつりの開催 ・「ふじみん」の活用による市のPR ・ロケーションサービス ・ふじみ野ブランド産品事業 	
	平成30年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・第64回上福岡七夕まつりは、今年度は猛暑のため昨年度より参加者数は減少したが、168,000人と大勢の来場者数があった。 ・ふじみ野市のPR活動のため、市内外のイベントにふじみんを21回出動した。 ・ロケーションサービスの希望は多数あったが、施設等の調整により5件の実績。 ・新たにぬいぐるみ（小）、タオル（大）（小）のふじみんグッズを作製した。 ・ブランド産品を周知するために、様々なイベントで販売を行った。 	

2. 事務事業費・人件費

（単位：千円）

【支出】		平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度 当初予算
人件費	正規職員	従事人数(人)	1.20	1.00
		人件費	9,769	8,096
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00
		人件費	0	0
	臨時・嘱託職員	従事人数(人)	0.00	0.00
		人件費	0	0
人件費計		9,769	8,096	8,096
事業費	報酬	0	0	0
	賃金	0	0	0
	需用費	29	68	96
	委託料	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	13	17
	工事請負費	0	0	0
	負担金、補助及び交付金	15,505	15,505	15,579
	扶助費	0	0	0
	その他事業費	11	3	14
支出合計		25,314	23,685	23,802
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0
		使用料・手数料	0	0
		分担金・負担金	0	0
		地方債	0	0
		基金	0	0
		その他	0	0
一般財源		25,314	23,685	23,802
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		222	207	207

※報酬、賃金には、臨時・嘱託職員の人件費も含まれています。

3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	ふじみん出場回数		
	説明	ふじみんがイベント等に出場した回数。市のPRを推進する指標となる。		
活動	単位	回		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	40	42	43
	実績値	20	21	
指標 2	指標名	『「福」バル』のチケット販売数		
	説明	市のPRやにぎわいを創出し、市のイメージアップを図る指標となる。		
活動	単位	セット		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	1,400	1,450	1,500
	実績値	1,304	1,259	
指標 3	指標名	「上福岡七夕まつり」の来場者数		
	説明	市のPRやにぎわいを創出し、市の知名度の向上を図る指標となる。		
成果	単位	人		
	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	目標値	200,000	200,000	200,000
	実績値	170,000	168,000	

4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	<p>・第64回上福岡七夕まつり (実施内容) 市内外から数多くの方々が参加するお祭りであり、夏の暑い時期に開催することもあるため大きな事故がないよう、細心の注意を払い取り組みました。 また、より多くの方々に上福岡七夕まつりに来て楽しんでいただけるよう、市内の方々にとってふるさとのお祭りとして魅力を感じていただけるよう、取り組みました。</p> <p>(効果) 今回の上福岡七夕まつりでは、熱中症の方は何人かいらっしゃったものの、大きな事故無く無事に終了することができました。 東口・西口ステージ、子ども広場や桜通りなどでイベントを行い、また、市内に250本の竹飾りを設置し、上福岡七夕祭りに168,000人もの方々に参加していただきお祭りを盛り上げることができました。</p>
------------------	--

5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	<p>・上福岡七夕まつり 今後も大きな事故が無いように細心の注意を払いながら上福岡七夕まつりの運営を行っていく必要があります。また、上福岡七夕まつりのイベントや竹飾りの提出を増やしさらに盛り上げていければと思います。</p>
中長期的方向性	
継続	